

須崎市小中学校統合計画の一部改訂について

「須崎市小中学校統合計画」について、計画策定以降の状況の変化等を考慮し、計画の一部を次のとおり改訂します。

□改訂内容について

≪中学校≫

	統合計画（改訂前）	統合計画（改訂後）
目標年度	令和7年度開校	令和 <u>8</u> 年度開校
統合方針	現在5校⇒統合後1校 現在の朝ヶ丘中学校に統合する。	現在5校⇒当面の間 <u>2</u> 校 <u>①浦ノ内中学校、南中学校、上分中学校を朝ヶ丘中学校に統合する。</u> <u>②須崎中学校は、適正配置計画の基準を満たしているため、当面の間継続する。</u> <u>※今後も、生徒数が60人未満となる状態が連続して3年以上続くことが見込まれる学校は、統合を行う。</u>

≪小学校≫

	統合計画（改訂前）	統合計画（改訂後）
目標年度	中学校統合（令和7年度目標）の後、3年後を目途	<u>中学校統合の後、3年後を目途</u>

□改訂理由について

1. 須崎中学校を当面継続する理由

①令和4年度から「中学校の1クラス35人学級」が開始されたことに伴い、必要教室数が増加した。

（1）通常教室及び特別支援学級の教室の確保が困難。

②朝ヶ丘中学校での大規模な施設改修が困難

（1）必要教室を確保するために、現在の朝ヶ丘中学校敷地への増築を検討したが、現敷地では増築は困難と判断した

2. 目標年度を令和8年度にする理由

①給食センターの整備が、適地選定に時間を要したことから、整備に必要な時間を確保する。

②校舎のバリアフリー化、エレベーターの設置、給食受け入れ口の設置等の改修工事の時間を十分に確保する。